

健康ぶらざ

No.473

企画:日本医師会

花粉症の原因は、日本ではスギやヒノキの花粉が有名です。スギ花粉は春季以外でも、ビルの空調設備などに取り込まれて、季節はそれに飛散することもあります。また、一つのスギの木では60%が春に開花しますが、11月の春と同じような気候にも開花し花粉が飛散する事も報告されていますので、一年中注意を要します。

スギの木が生育していない北海道などでは、シラカバによる花粉に注意が必要です。

花粉症の自覚症状は、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなどです。特に田のかゆみは、放置しておくと田をしきつてしまつため炎症が悪化したり、ものもらいなどの感染症を起します。コンタクトレンズを使用している方は適切に処置を行わないと角膜炎を起こすことがあります。症状の自覚がある時は、我慢せずにかかりつけ医や症状に応じた医療機関を受診し、適切な治療を受けましょう。

■ 0.1~5.0個/cm²/日 ■ 5.1~50.0個/cm²/日 ■ 50.1~個/cm²/日

アレルギー総合ガイドライン2016より抜粋

指導:鶴見大学歯学部眼科 教授 藤島 浩

花粉力レーダー